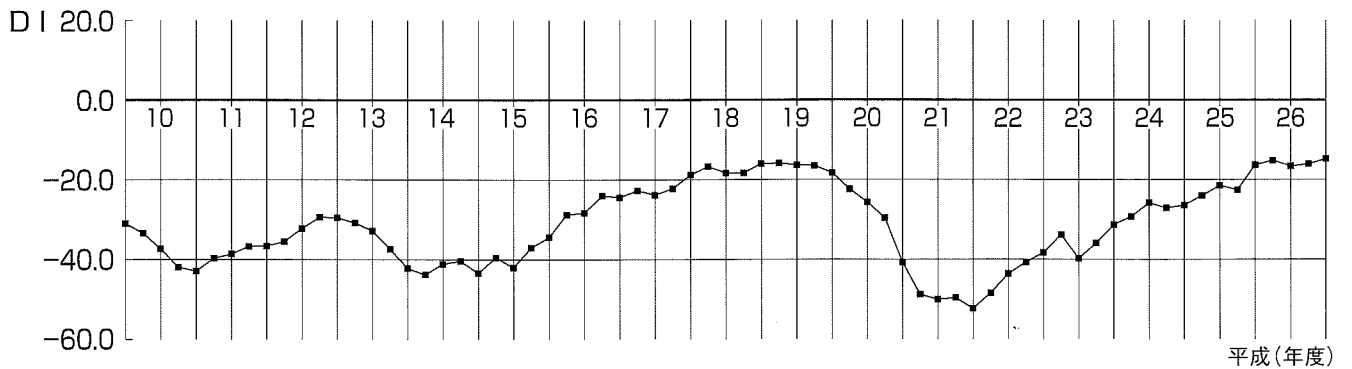


## 都内中小企業景況・6業種合計



業況判断DI(季節調整済、「良い」企業割合-「悪い」企業割合)は-14.1(前期は-14.8)と前期に比べ0.7ポイント改善した。業種別に見ると、卸売業・サービス業で若干悪化幅が縮小した。

来期は建設業で好調感が強まり、製造業・卸売業・小売業で厳しさが和らぐと予想している。

	前期	今期	増減	来期予想	今期との増減
製造業	-13.9	-13.7	0.2	-10.0	3.7
卸売業	-14.4	-12.8	1.6	-8.9	3.9
小売業	-30.4	-29.0	1.4	-27.1	1.9
サービス業	-16.2	-14.4	1.8	-13.8	0.6
建設業	9.5	6.3	-3.2	9.1	2.8
不動産業	-3.1	-2.1	1.0	-3.0	-0.9
総合	-14.8	-14.1	0.7	-11.8	2.3

### ●製造業

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額・受注残・収益は前期同様の減少幅・減益幅で推移した。

価格面では、販売価格はほぼ横這いで推移し、原材料価格は多少着きを見せた。

業種別に見ると、「食料品」は大きく改善し、「精密機械」「建設用金属」「一般機械」「金属製品」「紙・紙加工品」「皮革関連」はやや悪化幅が縮小した。一方、「プラスチック」「プレス・メッキ」「印刷関連」は前期同様の厳しさが続き、「ゴム製品」「繊維・衣服」は幾分深刻さを増し、「木材・家具」はかなり低調感を強めた。また「輸送用機械」は前期並の好感感が続き、「化学工業」は大きく好調感が後退した。

来期の業況は、水面下ながら改善すると予想している。売上額・受注残・収益は減少幅・減益幅が縮小するものとみている。

### ●卸売業

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額は前期同様の減少幅で推移し、収益はわずかに減益幅が縮小した。

価格面では、販売価格はやや上昇が弱まり、仕入価格は大きく上昇幅が縮小した。

業種別では、「建築材料」「化学製品」は水面下ながらわずかに上向いた。一方、「機械器具」は若干水面下に落ち込み、「食料品・飲食物品」はやや低調感を強めた。

来期の業況は、水面下ながら改善するものとみている。売上額・収益はともに減少幅・減益幅が縮小すると予想している。

### ●小売業

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額はわずかに持ち直し、収益は前期並の減少が続いた。

価格面では、販売価格・仕入価格ともに多少上昇幅が縮小した。

業種別では、「飲食店」「書籍・文房具」「カメラ、時計・眼鏡」は水面下ながら大きく持ち直し、「スポーツ用品・玩具」「繊維・衣服・身の回り品」「家具・建具・じゅう器」は若干悪化幅が縮小した。一方、「医薬品・化粧品」「家電・家庭用機械」はわずかに厳しさを増し、「ガソリンスタンド・燃料」は大幅に業況感が落込んだ。

来期の業況は、悪化幅が縮小するものと予想している。売上額・収益はともに減少が一服するものとみている。

### ●サービス業

業況はわずかに持ち直した。売上額・収益はやや減少幅・減益幅が縮小した。

価格面では、料金価格はほぼ横這いで、材料価格は大きく上昇幅が縮小した。

業種別に見ると、「洗濯・理容・美容」は多少持ち直し、「情報サービス・調査・広告」はやや悪化に転じ、「自動車整備・駐車場」は幾分厳しさを増した。

来期の業況は、今期同様の厳しさが続くものとみている。売上額・収益はともに今期並の減少幅・減益幅で推移するとみている。

### ●建設業

業況はやや増勢が一服した。売上額は前期同様の増加が続き、受注残・施工高は幾分伸び悩み、収益は若干弱含んだ。

価格面では、請負価格はやや上昇が弱まり、材料価格はかなり上昇幅が縮小した。

業種別に見ると、「職別工事」「総合工事」「設備工事」はともに多少増勢が後退した。

来期の業況は、好感感が強まると予想している。売上額・施工高は今期同様の増加が続き、受注残・収益は強含むとみている。

### ●不動産業

業況は前期同様変化なく推移した。売上額・収益はともに前期同様の水準であった。

価格面では、販売価格はほぼ横這いで推移し、仕入価格はやや上昇が弱まった。

業種別に見ると、「建売・土地売買」は前期同様の水準が続き、「不動産代理・仲介」は前期並みの悪化幅で推移している。

来期の業況は、今期同様変化がないものとみている。売上額は好転し、収益は回復の兆しが見えると予想している。